

# 首都圏再エネ共同購入事業プロジェクト 説明資料



株式会社エナーバンク

# 会社概要

## 基本情報

|     |                                                                       |
|-----|-----------------------------------------------------------------------|
| 社名  | 株式会社 エナーバンク                                                           |
| 所在地 | 東京都中央区日本橋2丁目 1-17 2階                                                  |
| 設立  | 2018年7月10日                                                            |
| HP  | <a href="https://www.enerbank.co.jp/">https://www.enerbank.co.jp/</a> |

## 代表プロフィール



代表取締役/共同創業者  
村中 健一

民間営業

(経歴)

- 慶應大学大学院理工学研究科でシステム最適化を研究
- ソフトバンクで経済産業省HEMSプロジェクト主担当
- 電力自由化で電力事業の立ち上げおよび、電力見える化プロダクト開発リーダー
- 孫正義の後継者候補ソフトバンクアカデミア3.5期生
- 2018年 共同創業社3名で株式会社エナーバンクを起業



代表取締役/共同創業者  
佐藤 丞吾

BIZdev・自治体営業

(経歴)

- 国際航業で太陽光&蓄電池導入効果診断サービス「エネがえる」の立ち上げ、事業企画・開発・運営の室長
- スマートシティ開発、グリーン電力証書発行事業立上実績
- 官公庁・自治体向けエネルギーコンサルチーム責任者歴任
- 電気料金関連の特許3件取得



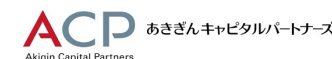
取締役CTO/共同創業者  
関根 大輔

プロダクト開発

(経歴)

- 慶應義塾大学大学院を修了。日本放送協会（NHK）に入局、クラウドサービスを用いた双方向番組を担当。
- NHK研究所に異動。放送と通信を連携させたサービスの研究に従事。
- 情報セキュリティスペシャリスト、電験三種、一級陸上無線技術士、数学検定1級

## 主要株主



# 官公庁における採用実績（2025年5月30日時点）

これまで環境省、国土交通省の13機関、全国87自治体で採用公共施設だけでなく、ゼロカーボンシティ達成に向けた民間事業者の再エネ調達支援ツールとしても採用拡大

|                 |            |             |           |          |
|-----------------|------------|-------------|-----------|----------|
| 国の機関等           | 秋田県八峰町○☆   | 関東エリア       | 神奈川県葉山町○  | 大阪府豊中市○  |
| 北海道地方環境事務所○     | 新潟県十日町市●   | 東京都武蔵野市○☆★  | 神奈川県伊勢原市○ | 大阪府大東市☆  |
| 釧路自然環境事務所○      | 東京都23区エリア  | 東京都西東京市○    | 神奈川県座間市○  | 大阪府門真市○☆ |
| 東北地方環境事務所○      | 東京都☆       | 東京都日野市○☆★   | 神奈川県藤沢市○  | 大阪府守口市☆  |
| 関東地方環境事務所○      | 東京都新宿区☆★   | 東京都多摩市○☆★   | 神奈川県二宮町○  | 兵庫県伊丹市○  |
| 中部地方環境事務所○      | 東京都港区○☆★   | 東京都府中市○☆★   | 神奈川県逗子市○  | 兵庫県西宮市○  |
| 信越自然環境事務所○      | 東京都世田谷区○☆★ | 東京都国分寺市○☆★  | 神奈川県箱根町○  | 兵庫県宍粟市○  |
| 近畿地方環境事務所○      | 東京都北区☆★    | 東京都稲城市○     | 神奈川県横浜市○☆ | 兵庫県加西市○  |
| 中国四国地方環境事務所○    | 東京都足立区○☆★  | 茨城県鹿嶋市○     | 神奈川県相模原市☆ | 兵庫県芦屋市○  |
| 九州地方環境事務所○      | 東京都葛飾区○☆★  | 埼玉県☆        | 神奈川県川崎市☆  | 奈良県葛城市○  |
| 沖縄奄美自然環境事務所○    | 東京都中央区○☆★  | 埼玉県さいたま市○☆★ | 中部エリア     | 中国エリア    |
| 国土交通省東北地方整備局○   | 東京都江戸川区○☆★ | 埼玉県吉川市○☆★   | 長野県●★     | 島根県益田市○  |
| 千鳥ヶ淵戦没者墓苑管理事務所○ | 東京都練馬区○    | 埼玉県草加市○☆★   | 静岡県伊豆の国市○ | 島根県浜田市○  |
| 国立九州工業大学○       | 東京都台東区○    | 埼玉県春日部市○    | 静岡県菊川市○   | 広島県三次市○  |
| 北海道エリア          | 東京都目黒区○●   | 千葉県△☆       | 静岡県伊東市○   | 四国エリア    |
| 北海道札幌市☆         | 東京都品川区☆★   | 千葉県浦安市○     | 愛知県名古屋市○  | 徳島県○     |
| 北海道滝川市○         | 東京都豊島区○☆★  | 千葉県鋸南町○     | 関西エリア     | 九州エリア    |
| 北海道小樽市☆         | 東京都文京区○    | 千葉県千葉市☆     | 京都府●★     | 福岡県福岡市●  |
| 北海道富良野市○        | 東京都墨田区○    | 神奈川県○☆★△    | 京都府舞鶴市○   | 福岡県宗像市○  |
| 東北エリア           | 東京都江東区○    | 神奈川県南足柄市○   | 京都府南丹市○●  | 長崎県★     |
| 宮城県美里町○         | 東京都荒川区○●   | 神奈川県平塚市○    | 京都府長岡京市●  | 大分県別府市○  |
| 秋田県○            |            | 神奈川県寒川町○    | 大阪府△      |          |
| 秋田県八峰町○☆        |            | 神奈川県茅ヶ崎市○   | 大阪府吹田市○   |          |

○：公共施設でエネオク ●：公共施設でグリーンチケット ☆：地域民間施設でエネオク ★：地域民間施設でグリーンチケット △：地域民間施設でソラレコ

# エナードが提供するソリューション

## EP エネパーク

地域脱炭素に向けた  
総合エネルギープラットフォーム



電力リバース  
オークション

電力契約を  
もっとシンプルに



環境価値取引

活動も商品も  
もっとグリーンに



太陽光発電設備  
導入支援

太陽光をもっと  
効率よく経済的に

# 再エネ共同購入事業について

# 全国での脱炭素支援の広がり



# 首都圏再エネ共同購入プロジェクトの概要

地域の事業者の脱炭素化に取り組む首都圏の自治体と連携し、再エネ電力への切替や環境価値と  
呼ばれている「非化石証書」の共同購入支援を行うプロジェクト



# 本プロジェクトの3つの取り組み

## 取組概要

再エネ電力  
共同購入事業

当社「エネオク」を活用し  
**複数の事業者が共同で**  
再エネ電力を購入

単独オークション  
事業  
(※随時受付)

当社「エネオク」を活用し  
**個社での再エネ電力**を購入

非化石証書  
共同購入事業  
(※随時受付)

**電力会社を切り替えず**に  
環境価値を調達することで  
安価に再エネ化

## 対象事業者例

- 共同で調達することによって  
スケールメリットを享受したい
- 切替時期を調整可能
- スケジュールに電力契約切替時  
期が合わない
- 電気を使用する量が多く  
単独でも削減メリットを得やすい
- 電力会社を切り替えたくないが  
再エネを導入したい
- テナントに入っており  
電気の契約を切り替えられない

# プロジェクトに参加いただくメリット

温対法報告  
のための具体的な  
取り組みとして  
参加可能

競り下げ方式  
(リバースオークション)  
により更なる  
価格の低減

複雑な電力調達  
業務をDX  
(内部コスト抑制)

個別で再エネ電力の調達を電力会社と交渉するよりも  
「価格の削減」「再エネ電力の導入」の両立を図る



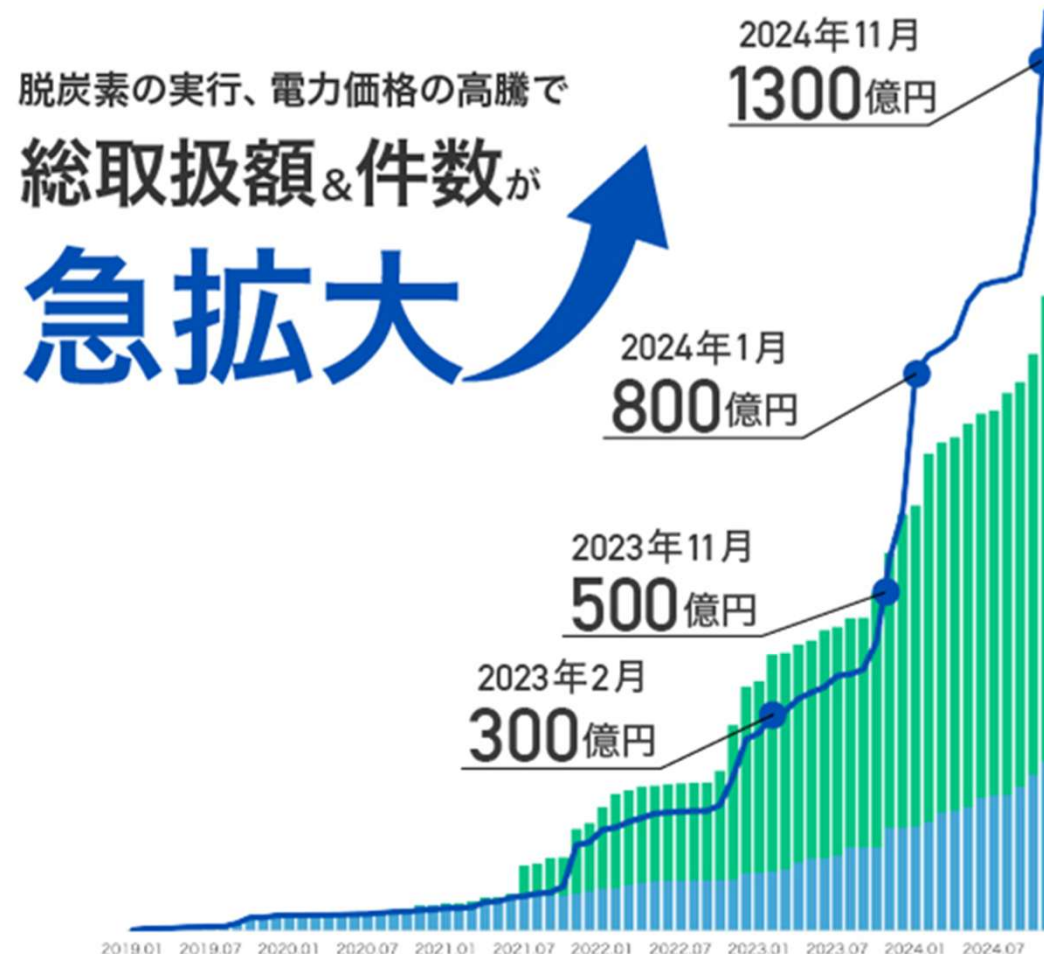
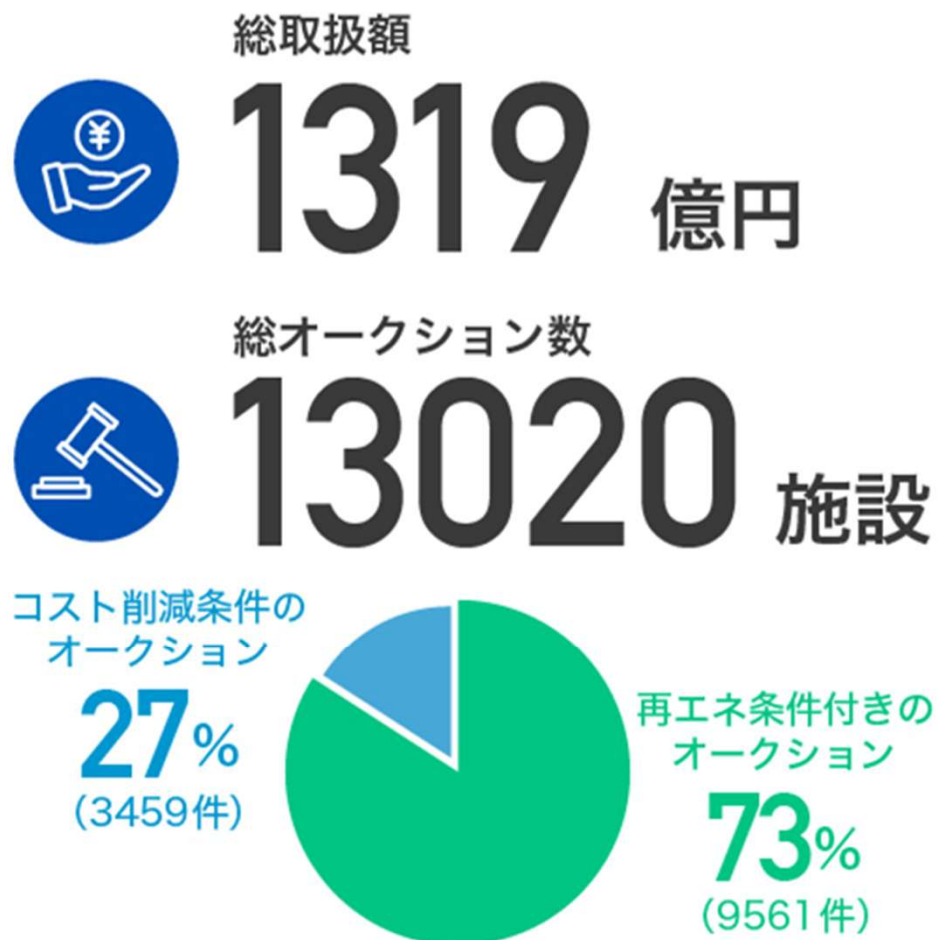
# エネオクのご紹介

# 電力リバースオークションサービス「エネオク」紹介

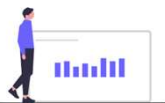
- 本プロジェクトでは、エナードが提供する電力入札システム「エネオク」を活用
- 電力会社が他社の入札価格を見ながら、一定期間何度でも再入札可能な仕組み（リバースオークション）を提供することで、電気料金を最適化
- 利用料や削減報酬等一切不要、無料でご利用いただけます



# オークション実績



# 電力調達にかかるリソースについて



- ・ 入札条件を決定
  - ・ 小売への案内作成
  - ・ 小売への見積もり依頼
- 平均1～2週間 作業難度: ★ ★

- ・ 依頼先小売業者の選定～依頼
- ・ 全国で約750社ある小売電気業者から見積もり依頼先の選定
- ・ 依頼先の基準設計が必要



- 各小売からの問い合わせ対応
- 平均1～2週間 作業難度: ★ ★ ★

- ・ 各小売からの条件の確認やすり合わせ場  
合によっては面談などが発生
- ・ 料金メニューや契約年数、見積りにおける  
諸条件の調整、各社からの情報を揃える  
場合には仕様書の作成が必要な場合も  
ある



- ・ 各社の見積書受領
  - ・ 見積書検証/約款の確認
  - ・ 各種提案を比較検討
- 平均2～3週間 作業難度: ★ ★ ★ ★ ★

- ・ 固定単価型、市場連動型、特殊メニュー  
などに加え、約款の確認が必要な場合が  
あり、毎年アップデートが必要。
- ・ 専門性が高くなり、社内担当への依存度  
が高い。コア業務以外の専門知識が必要。  
要。



- 小売への個別交渉対応
- 平均1～2週間 作業難度: ★ ★ ★

- ・ 他社の見積内容を把握したうえで交渉  
が発生。
- ・ 再試算を依頼後、再提出された見積  
書の比較検討作業が発生



- 社内稟議資料の作成
- 平均1週間 作業難度: ★ ★ ★ ★ ★

- ・ 見積りの一覧化、比較検討を含めた内容  
で作成
- ・ 稟議書などへの記載を行う為、エビデンス  
の集約が必要

全体で約10週間程度のリソースが必要  
コア業務外の専門知識も必要になる部分  
があり、業務負担が大きくなります。

エネオクを利用することで電力調達業務  
を約3週間に短縮することが可能  
コア業務の人的・時間的リソースを確保  
属人化すること無く毎年の調達が可能



# 2024年8月期 首都圏再エネ共同購入事業 事例

- ・ 契約を切り替えた事業者の再エネ比率は全て100%を達成
- ・ コスト削減効果は、高圧で平均18.4%、低圧で平均13.7%
- ・ 事業に参加した事業者から排出されるCO2削減効果は、年間で約13,732tと試算

## 削減事例①：事務所

- ・ 高圧13契約1,228kW 229万kWh/年
- ・ 落札プラン：市場連動型
- ・ 約1,500万円/年 22%の削減

## 削減事例②：工場・事務所

- ・ 低圧3契約 1万kWh/年
- ・ 落札プラン：固定単価型
- ・ 約7万円/年 14%程度の削減

## 削減事例③：事務所・ビル

- ・ 高圧1契約278kW 46万kWh/年
- ・ 落札プラン：固定単価型
- ・ 約30万円/年 17%の削減

## 削減事例④：美術館

- ・ 高圧1契約850kW 170万kWh/年
- ・ 落札プラン：固定単価型
- ・ 約700万円/年 15%程度の削減

※電気料金の削減率は、地域電力の再エネを含まない標準メニューで設定した予定価格と比較



# グリーンチケットについて

# 非化石証書共同購入事業について

参加事業者の非化石証書の購入は、弊社の環境価値取引サービス「グリーンチケット」を活用し、**FIT 非化石証書を代理購入**します。

【グリーンチケットサービス図】



# 非化石証書による脱炭素化のメリット



- ・ 経費の高騰で環境の取り組みに回す予算が少ない
- ・ 環境の取り組みをしたいが、何からすればいいかわからない
- ・ 省エネから手を付けているが、得られる効果には限界がある
- ・ 取引先から再エネ導入やCO2削減を求められている



再エネ電力

数万円から  
取組可能

## 比較的安価に再エネ導入が可能

価格競争力あるお見積提示



## CSRの取り組みとして活用可能



## kWh単位で自由に購入可能

施設全体から少額まで任意の量を柔軟に購入できる



## 取引先への報告や 改正省エネ法対策に活用可能

# 非化石証書分離調達のメリット・デメリット

|                      | 小売電気事業者から<br>電力とセットで購入                                        | 電力調達と分離して<br>代理購入事業者から非化石証書を購入                                                           |
|----------------------|---------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|
| 価格                   | <b>×高い</b><br>(相場は、高圧の場合は都度見積もり<br>低圧の場合は2円/kWh※1)            | <b>○安い</b><br>(現在は最低約定価格で購入できる可能性が極めて高い状態)                                               |
| 選定・契約手間              | <b>○</b><br>小売電気事業者の選定のみ                                      | <b>△</b><br>小売電気事業者と代理購入事業者の2者の選定が必要                                                     |
| 再エネ比率設定              | <b>△</b><br>選択できる再エネ比率が限られる場合が多い                              | <b>○</b><br>任意で選択できる                                                                     |
| トラッキング付与             | <b>△</b><br>トラッキング付与は可能だが、産地、電源種別を指定できるかは<br>小売事業者によって対応が分かれる | <b>○</b><br>産地(都道府県・市町村単位)、電源種別でも指定が可能                                                   |
| 省エネ法、温対法の<br>SHK制度対応 | <b>○</b><br>非化石証書によるCO2削減効果は調整後排出係数に反映                        | <b>△セット購入より手間がかかる</b><br>契約する小売電気事業者の調整後排出係数に応じて購入量を算定し、<br>SHK※2報告に書面添付必要(弊社がサポートいたします) |
| RE100等<br>GHGプロトコル対応 | <b>差分なし</b>                                                   |                                                                                          |
| その他                  | <b>—</b>                                                      | <b>○</b><br>ビル全体ではなくテナント単位など電力契約の範囲に限らず利用可                                               |

※1：関西電力HPより 再エネECOプラン(低圧)

※2：温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度

# 非化石証書共同購入事例

## 事例① 2024年～購入

業 種

製造業

購入量

180万kWh

※使用電力の一部



### 企業の声

海外取引先への報告のため再エネ調達が必要だったが、太陽光発電設備や電力切替は時間もハードルも高かった。

共同購入は約2ヶ月で購入でき、自治体の取組である安心感もあって非常に満足している。

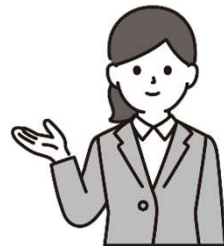
## 事例② 2024年～購入

業 種

小売業

購入量

115万kWh



### 企業の声

SDGsの取組に力を入れ再エネ電力を購入していたが、契約打ち切りになってしまった。見積額を見たところ非常に安価で、地元の産地指定もできたため、地元貢献や企業ブランディングを継続することができた。



【問合せ先】

株式会社エナード  
東京都中央区日本橋2丁目1-17 丹生ビル2階  
TEL : 03-6868-8463  
Email : [info@enerbank.jp](mailto:info@enerbank.jp)